

Weekly Report 2023-2024



創立 1969年4月14日
承認 1969年4月23日
チャーターナイト 1969年11月9日
発行 IT・広報委員会

世界に希望を生み出そう

会長：磯崎裕騎 / 幹事：吉岡哲哉 / 副会長：村上義憲 / 会長エレクト：江島繁夫 / 副幹事：岩本達也 / S.A.A: 堀井実

今週のプログラム 第2578回		11月24日	
ロータリー財団フォーラム			
担当者	ロータリー財団委員会	例会場	JRホテルクレメント高松

先週のプログラム 第2577回		11月17日	
会員卓話 小竹・木内・堀井会員			
担当者	プログラム委員会	例会場	JRホテルクレメント高松



磯崎会長挨拶

・ こんにちは 1週間前の月曜には最高気温が26度でしたのに今週は半分の13度と本当に急激な気温の変化です。お体にお気をつけください。

さて11月16日、昨日ですがロータリーとしての記念日だそうです。それは「国際寛容デー」と言うものだそうです。ロータリーにおいては寛容の精神でご容赦くださいなどと言う挨拶がよく聞かれるあの寛容です。私がロータリーに入会して以来色々なスピーチでこの寛容という言葉を使いますが日本語としての寛容は心が広くて他人を厳しく咎め立てないことや人を受け入れることを指しますがスピーチの中ではエクスキューズとして用いられることが多いように感じていました。この国際寛容デーに合わせてのロータリーのHPを読むと自分が思っていたニュアンスとは異なるものでした。

ポールハリスのスピーチを引用要約すると

一般的にロータリーの特徴は2つ。一つは、職域で代表1名が会員になるという「職業分類」。もう一つは、人種や政治的、宗教的立場がロータリー入会の妨げとなってはならないという規定です。これら2つの規定を通じて、ロータリーは、あらゆる職業、あらゆる国、あらゆる宗教に開かれています。しかしこのことが、不和をもたらすのではないかと考える方も

るでしょうがロータリーの才知と栄光は、まさにここにあるのです。

その仕組みはごくシンプルです。ロータリアンは多くの点で異なる者同士ですが、二つの点で完全に一致しています。第一に、すべての国を尊敬すべきであり、他国との取引において高潔でありたいと願っているとロータリアンは信じていること。また、誰も各々の良心に基づいて神を崇める権利があると信じています。言い換えれば、ロータリーとは寛容の精神を表しているのです。第二に、ロータリアンは、すべての高潔な職業は、社会への奉仕に使われるのならば、その真価を認められる権利があると信じています。

これらの内容は今期の一期一会の方針に含まれる相手へのリスペクトに通ずるものがあると思います。世界の人全てがこのような相手へのリスペクトを含んだ寛容の精神で繋がれることを祈りつつ今日の例会にしたいと思います。

吉岡幹事報告

- ・ 回覧：ハイライトよねやま
高松クラブ活動記録

ビジター

高松RC 松村 英幹 様

11月24日 今日は何の日	今日生まれの有名人名		
オペラ記念日/東京天文台設置記念日	2004年	浅野翔吾	1922年 加藤治子
1859年 『種の起源』初版出版	1974年	山本太郎	1912年 清川虹子
1997年 山一証券が経営破綻	1965年	古村比呂	1864年 ロートレック
誕生花	ハナヤツデ、花言葉は“分別”		
誕生石	パール(Pearl)、宝石言葉は“健康・長寿”		

奉仕の理想

奉仕の理想に集いし友よ
御国に捧げん我らの業
望は世界の久遠の平和
めぐる歯車いや輝きて
永久に栄えよ 我等のロータリー



ニコニコBOX	
久し振りの出席で卓話も依頼されました。	小竹
古希になりました。	山本
妻に誕生日プレゼントをいただいて。	堀井
合計 3 件	
本日 の 合 計	13,000 円
2023-2024 年 度 累 計	404,500 円

メイクアップ

- 11月 9日 2720 Japan O.K. ロータリークラブ 大島
- 11月13日 高松北RC 村上 岩本 藤田
- 11月14日 高松東RC 江島
- 11月16日 高松RC 江島

出席報告		出席委員長：低田陽介	
会 員 数 /	42 名	出席規準数 /	39 名
出席者数 /	19 名	欠 席 者 数 /	20 名
出席率 /	48.72%	ビ ジ タ ー /	1 名
最終出席率 /10月27日	58.97%	→	66.67%

2023-2024 年度 1 1 月 定 例 理 事 会	
日 時	2023年11月17日
場 所	J R クレメントホテル高松例会場
出席者	磯崎、江島、吉岡、朝倉、堀井、大西、山本 岩本 (オブザーバー)
議 題	① 会員増強について →理事間の意見交換⇒継続協 ② 出席状況について →理事間の意見交換⇒継続協議 (デジタル出欠確認を1か月前から公開するスケジュールを調整してもらい出席率を高める)

1 2 月 ・ 1 月 の 例 会 変 更 等 の お 知 ら せ

- 12月 1日 昼例会に変更
- 12月22日 クリスマス夜例会に変更 (クレメント)
- 12月29日 休会
- 1月 5日 休会
- 1月12日 新年会夜間例会 (天勝)

facebook



facebook でたくさんの写真を公開
していますのでぜひご覧ください。
<http://www.facebook.com/TakamatsuWestRC>

IT・広報委員会よりお願い

週報に掲載させていただく記事・原稿を募集させて頂きたく
会員の皆様のご協力をお願い申し上げます。
題目は自由として、できるだけ多くの皆様に近況報告も含め
各業界分野の話、身近な随筆、提言等どんなお話でも結構で
すので投稿していただきます様、宜しくお願い申し上げます。

RI 会長からのメッセージ (11月)



平和への道のり

ゴードン R. マッキナリー
2023-24年度 国際ロータリー (RI) 会長

今月、ロータリーは中東と北アフリカ地域の平和構築を支援する新たな一歩を踏み出します。

11月、国際ロータリーと第2420地区(トルコ)は、トルコ・バチシェヒシュ大学(BAU)とパートナーシップを結んで新たに誕生するロータリー平和センターの調印式を行います。

この式典は、BAUの新しい平和センターとロータリーの平和構築活動の認知度を高める行事の一つです。また、ちょうどロータリー平和センターが発表されて 25周年に当たり、このプログラムが発表されたのも偶然にも2024年の国際大会の開催地と同じシンガポール大会でした。BAUでの最初のロータリーフェローの募集は2024年に開始され、選出されたフェローは25年初頭に研修を開始します。

プログラムの開始以来、平和センターは1,700人を超える平和フェローを輩出。フェローはより平和な世界を築くために140カ国以上で活躍し、次々と世界に希望が生み出されています。

例えば、ウガンダのマケレレ大学の平和フェローであるジェニファー・モンゴメリーさんとゴレット・コムレンベさんは、Magenta Girls Initiative の共同創設者です。この国際的な非政府組織は、有害なジェンダー規範、貧困の連鎖、ジェンダーに基づく暴力、人身売買そしてトラウマを克服するための支援とツールを、ウガンダの女兒と若い女性に提供しています。

マケレレ大学で学んだもう一人のフェローであるンジ・ディバイン・ニヤムシさんは、積極的平和についての学びをカメルーンの学生たちに教えています。ニヤムシさんは、カメルーンにおける過激主義、オンラインでのヘイトスピーチ、暴力などを目の当たりにし、ロータリーの積極的平和アクティベーター研修プログラムに関心を持ちました。プログラム修了以来、ヤウンデインターナショナル・ビジネス・スクールや、中央アフリカの他団体の学生に平和に関する授業を行っています。

世界は、平和フェローシッププログラムの修了生のような人材をこれまで以上に必要としています。このニーズに応えるために、私たちは地域の平和構築者に、ロータリーについてもっと知ってもらい、平和フェローシップに申請するよう奨励したりすることができるでしょう。ロータリー会員は、フェローシップ候補者のメンターとなるだけではなく、既に卒業したフェローと協力し、彼らが取り組んでいる活動を支援することもできます。

北米、ヨーロッパ、アフリカ、オーストラリア、アジアの平和センターは資金を必要としています。今回のBAUでのプログラムは、オットー&フラン・ウォルター財団からロータリー財団への1,550万ドルという寛大な寄付で可能となりました。

この新しいロータリー平和センターは、中東と北アフリカにおける平和構築の取り組みを専門とするフェローのために、平和と開発研究における1年間の専門能力開発修了証を提供します。

平和とは粘り強く実践していくものであり、希望が根付くための土壌です。しかし、あらゆる旅路と同じように、一歩ずつ進んでいく必要があります。この一歩を、共に歩んでいきましょう。

次週のプログラム	第 2578 回	12 月 1 日
(昼例会) 会員卓話		
担当者	プログラム委員会	例会場 J R ホテルクレメント高松